

スピードスケート
全日本距離別選手権
 スピードスケートの全日本距離別選手権最終日は23日、長野市エムウェーブで

行われ、女子10000回は北京冬季五輪金メダルの高木美帆（日体大職）が1分14秒63で6年連続6度目の優勝を果たした。今大会は

15000回は、30000回と合わせて3種目制覇となった。佐藤綾乃（ANA）が1秒23差の2位。

男子10000回は野々村太陽（専大）が1分8秒65で初優勝し、山田和哉（高崎健康福祉大）が0秒08差の2位。同1方は伊藤貴裕（白銅）が13分28秒04で3年ぶり2度目の頂点に立った。女子5000回は19歳の堀川桃香（富士急）が7分9秒50で初制覇。

マススタートの男子は菊池耕太（恵仁会）、女子は佐藤がともに初めて制した。

＝3位までと青森県関係分

◇シニア派遣選手権考部門

【男子】

▽10000回 ①軍司一牙（北海道・白樺学園高）1分11秒06
 ②藤中（同）1分12秒44
 ③吉澤（長野・地球環境高）1分12秒51
 ▽30000回 ①佐々木翔夢（長野・小海高）3分51秒24
 ②菊原（市長野高）3分53秒87
 ③吉澤（大東大）3分55秒05
 ④佐々木海

地（八戸西高）4分8秒82
【女子】
 △10000回 ①畠山雪菜（小海高）1分19秒64
 ②河原（北海道・帯広三条高）1分20秒08
 ③森野（日体大）1分20秒22
 ④下村瑠々（八戸西高）高崎健康福祉大）1分21秒32
 ⑤金井愛未（八学大）1分23秒76
 ◇選手権部門

【男子】
 △10000回 ①野々村太陽（専大）1分8秒65
 ②山田（高崎健康福祉大）1分8秒73
 ③山田（ウエルネット）1分8秒93
 ④山本大史（八戸市協会）1分9秒99
 △1万回 ①伊藤貴裕（白銅）13分28秒04
 ②土屋（同）13分38秒

86 ③小川（栃木県連盟）13分45秒
 74 △マススタート（16周）
 ①菊池耕太（恵仁会）
 ②遠藤（恵那市体育連盟）
 ③谷垣（専大）

【女子】
 △10000回 ①高木美帆（日体大職）1分14秒63
 ②佐藤（ANA）1分15秒86
 ③山根（登寿）1分16秒52
 △5000回 ①堀川桃香（富士急）7分9秒50
 ②新田（鹿児島スピードク）7分24秒74
 ③白瀬（アイチ）7分29秒89
 △マススタート（16周）
 ①佐藤綾乃（ANA）
 ②菊池（富士急）
 ③高橋（大東大）
 ④上野恵理子（八学大）
 ⑤宮澤菜那（同）